

「男子400リレー」力走する八戸学院大の3走鈴木（手前左）とアンカー山崎（手前右） 新県総合運動公園陸上競技場



400リレーで男女とも2位に1秒近い差をつけて優勝した八戸学院大。決勝で大会記録の48秒45に迫る48秒93をたたき出した女子の主将丸山は「まさか48秒台が出るとは思わなかった。今季初戦で結果が出てうれしい」と喜んだ。決勝は走者を予選から2人入れ替えて臨み、「それぞれの特徴を生かすことができた」と手応えを得た様子。6

### 八学大 2位に大差

月の東北インカレに向けて「このままいけば、もっとタイムを縮めることができる。48秒前半を目指したい」と力を込めた。男子も大会記録の41秒47に迫る41秒90で制したが、主将下山は「タイム的にはまだまだ」と笑顔はなし。「東北では40秒台で走れるようにしたい」と先を見据えた。（成田亮）

「女子400リレー」八戸学院大の3走丸山（手前左）からバトンを受けるアンカー櫻井（手前右）



# 八学大 男女で頂点

## 3千障害子 中山（山田高）県高校校新

### 県春季陸上第2日

第47回県春季陸上選手権は第2日の8日、青森市の新県総合運動公園陸上競技場で男女計20種目の決勝を行った。400リレーで、八戸

学院大が男子41秒90、女子48秒93の好タイムとともに優勝。男子3000リレーでは、中山拓真（青森山田）が大会記録の9分5秒14を大幅に塗り替える8分56秒90の県高校新記録で1位となった。最終日の9日は男女計16種目の決勝を行う。（成田亮 千葉康之）